

6.15 日米安保粉砕! 安倍連合政府打倒! 中央総決起集会

日時：2019年6月15日(土) 13時00分～14時30分

場所：三河台公園（東京都港区六本木4丁目2-27）

集会終了後、政府中枢・霞ヶ関に向けたデモを行います。

6.15 闘争実行委員会は、6月15日、日米安保粉砕・安倍連合政府打倒中央闘争を開催します。多くの皆さんの結集を呼びかけます。

① 天皇代替わり攻撃を許さない。5月1日メーデーを闘う。

4月30日アキヒトが退位し、5月1日にはナルヒトが即位しました。新元号の発表とともに、天皇(制)賛美のキャンペーンがあふれかえっています。

この天皇代替わり・改元攻撃は、安定的な皇位継承を図るとともに、天皇・天皇制こそが日帝国家の中心であることを労働者人民に受け入れさせようとするものです。

日帝国家の支配や差別の元凶であり、数千万のアジア人民を虐殺し、侵略・植民地支配をおこなってきた天皇ヒロヒト、そしてそれを引き継ぐ天皇(制)の永続化を

許すわけにはいきません。

6.15 闘争実に行き結集する反安保労研全国センターは、5月1日メーデーを闘いぬきました。即位式典の時間に合わせ、赤旗をひるがえし、皇居に進撃する戦闘的デモをおこないました。沖縄差別・統合支配をはじめとする天皇制による人民統治・支配の歴史を変革しよう。反革命国民統合を打ち破り、改憲—天皇元首化攻撃を粉砕しよう。天皇・トランプ会見を粉砕しよう。天皇制廃絶に向け闘おう。

② イランへの侵攻、敵対、米帝トランプの戦争挑発を許さない。

アメリカ帝国主義(トランプ)は一方的にイラン核合意から離脱して、イランに対して経済制裁を強化しています。ペルシャ湾にエイブラハム・リンカーンなどの空母打撃群とB52 戦略爆撃機部隊を派遣し、イラン在住のアメリカ人を帰国させ、戦争準備に走っている。戦争突撃・中東労働者人民虐殺を阻止しよう。

インド沖では、インド、日本などと共同演習を繰り返

しています。さらに、朝鮮民主主義人民共和国に対する米朝協議をトランプは一方的に破棄して、緊張を深めています。

また、中国との貿易戦争では、「アメリカ・ファースト」として保護主義を掲げ、20%の関税をかけると脅しています。

戦争を拡大するトランプ米政権を徹底弾劾しよう。

③ 改憲と戦争に突き進む安倍政府を打倒しよう。

安倍政府は、参院選後を見据えて改憲へと突き進んでいます。自民党・萩生田は、「ワイルドな憲法審査を進めていかないと」と、強引に改憲を進める意図を明らかにしました。

改憲は、戦争突撃と一体の攻撃です。焦点は、「9条改訂—自衛隊明記」と「緊急事態条項」の創設です。”戦争放棄や戦力不保持、交戦権の否認”を空文化させ、現実には、自衛隊が朝鮮半島あるいは全世界に出

兵し、戦闘をおこない、労働者人民を虐殺することへの大きな踏み込みです。

また、「緊急事態条項」は、独裁的権力への道にほかなりません。いったん緊急事態が宣言されれば、内閣が、法律と同一の効力を有する政令を制定することができます。ファシズム権力への重大な攻撃です。

改憲・戦争突撃を阻止しよう。安倍連合政府を打倒し、日帝国家権力を解体しよう。

④実力闘争・武装闘争で闘おう。

安倍政府は、防衛費（＝軍事費）を過去最大の5兆円超の規模にふくらませ、兵器の大量購入もすすめています。ジプチ拠点の恒久化や国連の関与しない多国籍軍への自衛隊派兵（戦争法の適用）など、具体的に自衛隊の活動範囲をひろげ、次々と戦争国家の道を歩んでいます。反軍・反基地闘争を強化しよう。

沖縄では、辺野古の海に土砂を投入し、新基地建設を強行しています。沖縄の海や生態系を破壊する軍事基地建設を許すわけにはいきません。工事区域は、政府も認める「マヨネーズ状」の軟弱地盤が広がっており、活断層の指摘もある場所となっています。そんな危険な場所に基地を作ろうというのです。沖縄労働者人民と連帯して闘おう。辺野古新基地建設阻止、与那国・宮古・石垣・奄美への自衛隊配備を許すな。

三里塚闘争は、決戦局面にあります。市東さんの農地を実力で守り抜こう。9.24東京高裁控訴審に結集しよう。新たな滑走路建設と騒音の拡大をゆるすな。〈空港絶対反対、徹底非妥協、実力闘争〉で闘う反対同盟と連帯し、現地実力攻防、農地死守決戦を爆発させよう。空港廃港に向け闘おう。

原発再稼働を阻止しよう。被災労働者人民切り捨ての「復興」キャンペーンと対決して闘おう。避難者の帰還の強制と住宅支援打ち切り弾劾。全原発の廃炉をかちとり、核廃絶に向け闘おう。反戦・反核闘争を闘おう。

新たな鑑定によっても石川一雄さんの無実は明らかです。戦闘的部落大衆とともに狭山第3次再審闘争に勝利しよう。

旧優生保護法の下での強制的な不妊手術の実態が明らかになっています。優生思想と対決し、「病者」「障害者」と連帯し、戦時「障害者」抹殺攻撃、保安処分攻撃を粉砕しよう。介護闘争に決起し、ともに闘おう。

女性差別政策と対決し、日本軍性奴隷を強制された女性たちの怒りと闘いに結びつき、女性解放闘争を闘おう。

大学における、管理統制の強化を打ち破り闘おう。軍事研究を拒否しよう。「教育改革」「大学改革」一産学協同路線を粉砕しよう。

⑤ 6.15 日米安保粉砕闘争を闘おう。

厚労省による勤労統計のデータ偽装によって底上げされた景気は、後退を認めざるを得なくなっています。「アベノミクス」は法人税減税など大企業を優遇し、逆に労働者に対しては、労災、過労死、総「非正規」化、首切り・長期失業、野宿現場からのたたき出し、生活保護費の削減、飢餓・餓死、争議・労働運動への弾圧として襲いかかっています。

「働き方改革」関連法が施行されました。時間給から成果給へ、「生産性を上げる」と叫び立てる極限までの労働強化、これは、労働者を徹底して資本の隷属下に置く攻撃です。高度プロフェッショナル制度と対決し、裁量労働制導入を阻止しよう。10月消費税増税を許すな。

厳戒弾圧態勢と愛国心煽動をもってする、東京オリンピック・パラリンピック開催を粉砕しよう。吹き荒れる弾圧を完黙・非転向の闘いで粉砕しよう。関西生コン支

部労組弾圧を粉砕しよう。6月大阪G20を粉砕しよう。

差別主義・排外主義と対決して闘おう。「日本会議」や「在特会」など右翼ファシストは、朝鮮総連への銃撃、在日朝鮮人に対する排撃を繰り返し、“ヘイトスピーチ”を強めています。安倍はじめ閣僚の相次ぐ靖国参拝をゆるすな。入管体制を粉砕しよう。在日朝鮮人・中国人、滞日アジア人民と連帯して闘おう。

反原発運動、改憲反対運動などを破壊しようとする反革命革マルを解体・絶滅しよう。反弾圧運動に介入を策動する木元グループを解体・根絶しよう。

60年そして70年と日米安保粉砕の闘いが、巨万の労働者人民の決起で闘われました。55年前の60年6月15日、岸政府—警察権力は、国会突入に決起した樺美智子さんを虐殺しました。わたしたちは樺さん虐殺を決してゆるしません。6.15安保粉砕・政府打倒闘争に結集し、デモとともに闘いましょう。